

2月28日～
国宝
金錯銘鉄剣
公開
 2年半ぶり



令和7年度テーマ展

遺物考古

— 守り伝える技術 —



金属資料の
保存処理風景

令和8年 2月28日土 ▶ 5月24日日

開催時間
 午前9時～午後4時30分
 (入館は午後4時まで)

休館日
 毎週月曜日
 (ただし5/4は開館)

観覧料等
 一般200円(120円)、学生100円(60円)
 (中学生以下、障害者手帳をお持ちの方(付添1名を含む)は無料)
 ※()内は20名以上の団体料金

協力 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

- ①小型宝塔 金銅(広木上宿遺跡)
- ②小型宝塔 金(広木上宿遺跡)
- ③小型宝塔 銀(広木上宿遺跡)
- ④馬鐺(東川端遺跡)
- ⑤横櫛(小敷田遺跡)
- ⑥耳飾り(大木戸遺跡)
- ⑦釵子(将監塚遺跡)
- ⑧中空みみずく土偶(赤城遺跡)
- ⑨銅鏡(將軍山古墳)
- ⑩青銅製神像(塚の越遺跡)
- ⑪象嵌大刀(三ヶ尻林4号墳)
- ⑫台つき容器(小敷田遺跡)
- ⑬青銅製五銖杵(塚の越遺跡)



埼玉県立
さきたま史跡の博物館
 Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds



さきたま史跡の
博物館HP



彩の国
 埼玉県



令和7年度テーマ展

考古遺物

— 守り伝える技術 —



発掘で出土した考古遺物には、そのままでは劣化が進んでしまうものがあり、適切な保存と活用のために保存処理が行われます。保存処理の重要性が広く知られるきっかけとなったのが昭和43年に稲荷山古墳から出土した「金錯銘鉄剣」の銘文の発見でした。

今回の展示では、「考古遺物の保存処理」をテーマに、金錯銘鉄剣に関する資料や、埼玉県内で出土した考古遺物を紹介します。これらを通じて、埼玉県の考古遺物がどのように保存され、受け継がれてきたのか、その歩みをぜひご覧ください。

- ① 広鋏(小敷田遺跡)
- ② 櫛(栗橋宿本陣跡)
- ③ 鐸(永明寺古墳、羽生市立郷土資料館蔵)
- ④ 土地所有者への保存の要請(行田市郷土博物館蔵)
- ⑤ 口琴(屋敷裏遺跡)
- ⑥ 金錯銘鉄剣レプリカ(さきたま史跡の博物館蔵)
- ⑦ 金錯銘鉄剣再現品(歴史と民俗の博物館蔵)

主な展示資料

① 金錯銘鉄剣サイドストーリー

- ・土地所有者への保存の要請(行田市郷土博物館蔵)
- ・金錯銘鉄剣レプリカ(さきたま史跡の博物館蔵)

② よみがえった輝き

- ・金錯銘鉄剣再現品(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)
- ・金錯銘鉄剣再現試作品(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)

④ 金属製遺物の保存

- ・轡(光山遺跡群出土、埼玉県教育委員会蔵)
- ・鎌(花ノ木遺跡出土、埼玉県教育委員会蔵)

⑤ 木製遺物の保存

- ・オサ(私市城武家屋敷跡出土、埼玉県教育委員会蔵)
- ・舟形木製品(清左衛門遺跡出土、埼玉県教育委員会蔵)

⑥ 漆塗遺物の保存

- ・耳飾り(大木戸遺跡出土、埼玉県教育委員会蔵)
- ・漆土器(寿能泥炭層遺跡出土、埼玉県教育委員会蔵)

※ 広木上宿遺跡出土小型宝塔・小型未開敷蓮華の展示期間: 3月17日(火)～5月10日(日)

関連事業

① さきたま講座

「考古遺物の保存—水漬け木器から金錯銘鉄剣まで—」

日 時: 令和8年3月21日(土)
会 場: さきたま史跡の博物館 2階講堂
講 師: 野中 仁(埼玉県立さきたま史跡の博物館長)
申し込み: 2月6日(金)から3月2日(月)まで
往復はがき(必着)及び電子申請で事前受付
定 員: 70名(応募者多数の場合は抽選)

② 図学芸員による展示解説

日程: 令和8年3月15日(日)、3月29日(日)、4月12日(日)、
4月26日(日)、5月2日(土)、5月23日(土)

時間: 13:30～14:00

会場: 埼玉県立さきたま史跡の博物館 2階講堂 ※事前予約不要

③ 図学芸員による金錯銘鉄剣の展示ケース解説

日程: 令和8年3月7日(土)、3月28日(土)

時間: 13:30～14:00

会場: 埼玉県立さきたま史跡の博物館 国宝展示室 ※事前予約不要



● JR高崎線吹上駅(北口)

朝日バス「佐間経由 行田折返し場・総合教育センター・行田工業団地行」乗車
「産業道路」下車徒歩15分(乗車時間約10分) 1時間に3～4便

● JR高崎線行田駅(東口)

市内循環バス(観光拠点循環コース)「JR行田駅前」乗車「埼玉古墳公園」
下車徒歩2分(乗車時間約25分)

8:05発	9:05発	10:05発	11:05発
12:30発	13:30発	14:30発	15:30発

● 秩父鉄道行田市駅(南口)

朝日バス「新町一丁目(埼玉りそな銀行前)」から「佐間経由吹上駅行」乗車
「産業道路」下車徒歩15分(乗車時間約8分) 1時間に3～4便

● 東北自動車道

羽生インターから約15km

● 東北自動車道

加須インターから約17km

● 関越自動車道

東松山インターから約18km

● 関越自動車道

花園インターから約25km

● 圏央道

桶川・加納インターから約17km



埼玉県立

さきたま史跡の博物館

Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds

〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4834

TEL 048-559-1181

FAX 048-559-1112

<https://sakitama-muse.spec.ed.jp>